

福岡こども短期大学 アセスメント・ポリシー

1. 目的

福岡こども短期大学では、「建学の精神」及び「教育の目的」を実現するために、アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーとしてその方針を定め、教育活動を行い、これらの方針の達成状況、教育効果並びに学生の学修成果について測定・評価する。また、これらに対する測定・評価指標は、機関レベル（短大）、教育課程レベル（学科）、授業科目レベルの3段階で査定するものとする（表1）。

まず、機関レベルでは、各種選抜試験結果、資格・免許取得状況、これらを基盤とした専門職への就業率、退学率、学生生活に関する様々なアンケートなどから、建学の精神に基づく本学の学修成果の達成状況を検証し、教育改革や学生・学修支援の改善を図る。

次に、教育課程レベルでは、本学こども教育学科の教育課程における資格・免許の取得状況、単位取得状況等の卒業要件達成状況などから教育課程全体を通じた学修成果の達成状況を検証し、カリキュラムや教育方法の評価や改善を図る。

また、科目レベルでは、シラバスで提示された授業科目の学修成果に対する成績評価、授業評価アンケート等の結果から、各科目における学習成果の達成状況を検証し、授業内容や方法の改善を図る。

学生の学修到達状況の結果をもとに、多角的・総合的に評価し、教育の質の向上並びに保証を行うこととする。

2. 成績評価

本学では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づき、シラバスに明示した授業の到達目標及び評価方法並びに履修規定に明記された成績評価の区分によって、厳正かつ公正な成績評価を行う。

3. 学修到達状況の評価

本学では、2. の成績評価に加え、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づき、その学修内容に応じて学生の学修到達状況を多角的・総合的に検証し、評価する。このことによって、本学の学修達成状況を確認するとともに、ディプロマ・ポリシーを起点としたPDCAサイクルを適切に実施し、入学者選抜から教育課程や評価基準、教授内容や授業方法について改善を図るとともに、3つのポリシーについて必要な見直しを行う。

表1 学修達成状況における評価視点

	入学前・入学時 (AP 基準検証)	在学中 (CP 学修成果検証)	卒業時・卒業後 (DP 達成状況検証)
機関 (大学) レベル I	1. 選抜試験評価(各種入学試験) 2. 【入学時】学生アンケート 3. フレンドシップ・セミナー アンケート	1. 成績状況(修得単位数/GPA) 2. 授業評価アンケート 3. 学修アンケート・履修カルテ※1~4 4. 退学率 5. 除籍率 6. 休学率 7. 【在学中】学生アンケート 8. 図書館アンケート 9. 幼児教育研究会・公開講座アンケート 10. 海外保育セミナー アンケート	1. 学位授与数 2. 就職率 3. 編入学者数 4. 就職分野別分布状況 5. 就職活動調査 6. 【卒業時】学生アンケート 7. 就職アンケート(卒業生) 8. 就職アンケート(就職先) 9. 公開保育セミナー アンケート
カリキュラム レベル※ II	1. 選抜試験評価(各種入学試験)	1. コース在籍者数 2. 成績状況 3. 授業評価アンケート 4. 学外実習評価 5. 学修アンケート・履修カルテ※1~4 6. シラバス第三者チェック 7. 幼児教育研究会・公開講座アンケート 8. 学生アンケート 9. 海外保育セミナー アンケート	1. 学位授与数 2. 就職率 3. 編入学者数 4. 保育士資格取得者数※1 5. 幼稚園教諭二種免許状取得者数※2 6. 養護教諭二種免許状取得者数※3 7. 小学校教諭二種免許状取得者数※4 8. 就職アンケート(卒業生・就職先)
授業科目 レベル III	1. 入学前教育	1. コース在籍者数 2. 出席状況 3. 成績評価 4. 授業評価アンケート 5. 学外実習評価 6. シラバス第三者チェック 7. 幼児教育研究会・公開講座アンケート 8. 海外保育セミナー アンケート 9. ピアノ習熟度	1. 各認定資格・検定取得数 2. 就職アンケート(卒業生・就職先)

※1 保育士資格

※2 幼稚園教諭二種免許状

※3 養護教諭二種免許状(養護コース)

※4 小学校教諭二種免許状(小学校コース)